

4 福祉事業

生協福祉の活動と事業を通じて地域福祉のネットワークづくりをすすめます



- ① 組合員1人1人がその人らしく、住み慣れた街で安心して暮らし続けることができるよう、生協福祉の活動と事業を通じて地域福祉のネットワークづくりをすすめます。
- ② 地域（行政区）毎の福祉ニーズを基に基本となる在宅サービス事業の充実と新たな事業分野への拡大をすすめます。
- ③ 組合員の中で生協福祉を支える福祉の活動と事業の担い手を広げます。

5 暮らしのネットワーク

3つの視点を大切に、生協の総合力で組合員の暮らしを応援します

- ① 組合員・福祉・地域の3つの視点を大切に、事業改革をすすめます。
- ② 宅配やお店、福祉事業などの連携を強めます。
- ③ 共済事業の推進力の向上と業務品質の向上をすすめます。
- ④ 生活サービス事業は、東海コープ事業連合と統合した力で、サービスの向上をめざします。
- ⑤ 子会社化した住まいの事業「㈱コープハウジング東海」との連携を強めます。
- ⑥ 再生可能なエネルギーの普及をめざし、太陽光発電や小水力発電などの新規事業への参加を検討します。
- ⑦ 夕食宅配、移動販売車などフードデザートへの対応を総合力ですすめます。



目標

2

地域でつながりや助け合いをひろげ、
くらしやすいまちづくりをすすめます

- ① 「組合員参加と運営」の方針を生かし、地域で組合員の参加を広げます。
- ② 協同組合間の多様な連帯を広げます。国際協同組合年を契機とした多様なつながりを生かした取り組みを広げます。
- ③ 地域の関係づくりをすすめて、行政や地域団体との多様な取り組みを強化します。
- ④ 復興支援を組合員参加ですすめ、商品の利用をつうじての支援や現地での組合員交流など多様な活動を継続します。
- ⑤ 消費税増税など暮らしの危機に対する取り組みをすすめます。
- ⑥ ユニセフ地域組織づくりをすすめます。
- ⑦ 平和・憲法第9条を守る取り組みを組合員に知らせ広げます。

